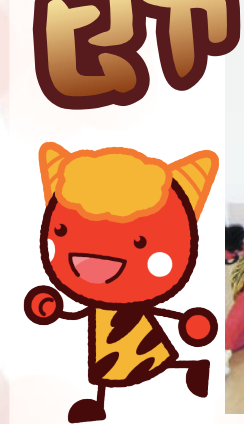


常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第62号 2017年2月15日

節分 今年も常盤台に鬼がやって来る



今年の年女年男の皆様と鬼たち



鬼は外!



福は内!



施設内各所では激闘が繰り広げられました



鬼(邪気)払いに成功! 常盤台には福があふれましたとさ。めでたしめでたし! :

鍋の日 1年で最も寒いこの時期恒例となったユニット毎での「鍋の日」!

栄養士の他、リネンエイドの皆さんにも協力していただき、午前中から下ごしらえ。

メインの豆腐の他に、常盤台農園で収穫した白菜や長ネギをたっぷり使った常盤台特製「湯豆腐」を提供しました。

ユニットに広がる昆布だしの香り!
これは食欲をそそられます……!
今回も「おいしい!」と大好評でした!



常盤台の事始め第二段

組初め式

平成 29 年 1 月 16 日、吉祥工芸着物学院常盤台教室の組初め式が行われました。

雅で華やかな佇まいの中、お一人ずつお名前を呼ばれ“北山組”を組んだ後、加藤先生よりお屠蘇とお言葉を頂戴します。



絶品おでんの ビストロ新年会!

今日は BistroMarchè の新年会! 新年会と言えば“おでん”



食べて!

飲んで!

唄って!

BistroMarchè は毎月第二第四金曜日に開催中!

常盤台便りについて お伺いしました!



いつも私共をご支援してくださっている皆様に、“常盤台便り”についてのアンケートにご協力いただきました!

Q: 印象に残っている記事を教えてください

A: “OnlyOne!”

その方の意外な一面を知ることができると共に、その時代を生きる人々の強さやたくましさを感じる事ができると大変好評でした。

Q: 今後どのような記事を読みたいですか?

- A: ①イベントの告知
- ②クラブ活動の様子等
- ③職員についても知りたい



アンケートにご協力頂きましてありがとうございました!
貴重なご意見は今後の紙面作りに活かしていきたいと思っております。



Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人” etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します!

3番街・桂歌世子さまの Only One

3番街4丁目1番地にお住いの桂歌世子様の OnlyOne は、ご長女の水谷由美子様寄稿して下さいました。

母が仕事を持ったのは“女性の自立”という考えです。子供達が成長して一人になった時、経済的に自立したいと考えたそうです。

高等女学校を首席で卒業した母は医者になりたかったそうですが、実家の没落で進学を諦めた時の悔しさを話してくれたことがありました。

専業主婦だった母は何も資格を持っていませんでしたが料理は上手でした。

50歳で国家公務員の保養所(逗子松汀園)での仕事を始め、働きながら勉強して調理師の資格も取り、女性が自立して生きる姿を私たちに見せてくれました。

勉強好きな母は、今でも読書が大好きです。永いこと古代史を勉強していて、台北や北京へ行っては中国古代史の壮大さを味わってきました。そして大英博物館へ行こうとしていた矢先に骨折、入院をキッカケに認知症状が出て介護が必要な状態となりました。

今日母に「お母さんにとって一番大切なことってなに?」と聞いてみました。

母は、「子供や孫たちが、元気で長生きをしてくれることだよ。」と答えてくれました。

子供と孫とひ孫のために生きてきた時間が、母にとっての OnlyOne なのかもしれません。



編集後記

<3月イベントのお知らせ> 雛の茶会が3月5日(日)にあるかも……春が待ち遠しい!